# 令和元年12月期 中間決算短信(平成31年1月1日~令和元年6月30日)

令和元年9月9日

			上場取引所 東京証券取引	所
銘柄名	コード番号	連動対象指標	主要投資資產	売買単位
ETFS総合上場投資信託 (注1)	1684	ブルームバーグ総合商品指数 (注1)	(注2)	10
ETFSエネルギー上場投資信託(注1)	1685	ブルームバーグエネルギー商品指数(注1)	天然ガス、原油、ガソリ ン、灯油	10
ETFS産業用金属上場投資信託(注1)	1686	ブルームバーグ産業用金属商品指数(注 1)	アルミニウム、銅、ニッ ケル、亜鉛	10
ETFS農産物上場投資信託(注1)	1687	ブルームバーグ農産物商品指数(注1)	(注3)	10
ETFS穀物上場投資信託 (注1)	1688	ブルームバーグ穀物商品指数 (注1)	小麦、とうもろこし、大 豆	10
ETFS天然ガス上場投資信託	1689	ブルームバーグ天然ガス商品指数(注1)	天然ガス	100
ETFSWTI原油上場投資信託	1690	ブルームバーグ原油商品指数 (注1)	WTI原油	10
ETFSガソリン上場投資信託	1691	ブルームバーグガソリン商品指数(注1)	ガソリン	10
ETFSアルミニウム上場投資信託	1692	ブルームバーグアルミニウム商品指数(注 1)	アルミニウム	100
ETFS銅上場投資信託	1693	ブルームバーグ銅商品指数(注1)	銅	10
ETFSニッケル上場投資信託	1694	ブルームバーグニッケル商品指数(注1)	ニッケル	10
ETFS小麦上場投資信託	1695	ブルームバーグ小麦商品指数 (注1)	小麦	100
ETFSとうもろこし上場投資信託	1696	ブルームバーグとうもろこし商品指数(注 1)	とうもろこし	100
ETFS大豆上場投資信託	1697	ブルームバーグ大豆商品指数 (注1)	大豆	10

- (注1) 平成26年7月1日より、連動対象指標をDJ-UBSCI提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名を変更しました。
- (注2) 天然ガス、WTI原油、ブレンド原油、ガソリン、灯油、アルミニウム、銅、亜鉛、ニッケル、金、銀、生体牛、赤身豚肉、小麦、トウモロコシ、大豆、砂糖、綿花、コーヒー、大豆油
- (注3) 小麦、トウモロコシ、大豆、砂糖、綿花、コーヒー、大豆油

外国投資法人 イーティーエフエス・メタル・セキュリティーズ・リミテッド

代表者名 ヒラリー・ジョーンズ

管 理 会 社 ETFセキュリティーズ・マネジメント・カンパニー・リミテッド

https://www.wisdomtree.eu/en-gb/resource-library/prospectus-and-regulatory-reports#tab-2A942D42-5AA1-4008-9080-3C2DADB050A7

代 表 者 名 ヒラリー・ジョーンズ

問合せ先責任者 TMI総合法律事務所 (中川秀宣) TEL 03-6438-5660

有価証券報告書提出予定日 令和元年9月30日提出(予定)

分配金支払い開始予定日 該当なし

# I ファンドの運用状況

1. 2019年12月中間決算期の運用状況(平成31年1月1日~令和元年6月30日)

(1)資産内訳 (百万円未満切捨て)

		主要投資資産			
			構成比		構成比
		百万円	%	百万円	%
ETFS総合上場投資信託	2019年12月中間決算期	21, 667	(100)	21, 667	(100)
(注1)	2018年12月中間決算期	35, 979	(100)	35, 979	(100)
		百万円	%	百万円	%
ETFSエネルギー上場投資信託(注1)	2019年12月中間決算期	5, 488	(100)	5, 488	(100)
	2018年12月中間決算期	11, 786	(100)	11, 786	(100)
		百万円	%	百万円	%
ETFS産業用金属上場投資信託(注1)	2019年12月中間決算期	19, 336	(100)	19, 336	(100)
	2018年12月中間決算期	32, 703	(100)	32, 703	(100)
		百万円	%	百万円	%
ETFS農産物上場投資信託(注1)	2019年12月中間決算期	21, 783	(100)	21, 783	(100)
	2018年12月中間決算期	30, 599	(100)	30, 599	(100)
		百万円	%	百万円	%
ETFS穀物上場投資信託 (注1)	2019年12月中間決算期	2, 279	(100)	2, 279	(100)
	2018年12月中間決算期	2, 243	(100)	2, 243	(100)
		百万円	%	百万円	%
ETFS天然ガス上場投資信託	2019年12月中間決算期	4, 224	(100)	4, 224	(100)
	2018年12月中間決算期	4, 681	(100)	4, 681	(100)
		百万円	%	百万円	%
ETFSWTI原油上場投資信託	2019年12月中間決算期	50, 560	(100)	50, 560	(100)
	2018年12月中間決算期	64, 126	(100)	64, 126	(100)
	The state of the s	百万円	%	百万円	%
ETFSガソリン上場投資信託	2019年12月中間決算期	373	(100)	373	(100)
	2018年12月中間決算期	689	(100)	689	(100)
		百万円	%	百万円	(100)
ETFSアルミニウム上場投資信託	2019年12月中間決算期	4, 471	(100)	4, 471	(100)
	2018年12月中間決算期	12, 824	(100)	12,824	(100)
	2019年12月中間決算期	百万円 18,574	% (100)	百万円 18,574	% (100)
ETFS銅上場投資信託					
	2018年12月中間決算期	29,927 百万円	(100)	29,927 百万円	(100)
PTPC 与 1. 担 批次 /= 31	2019年12月中間決算期	54, 804	(100)	54, 804	(100)
ETFSニッケル上場投資信託	2018年12月中間決算期	36, 412	(100)	36, 412	(100)
	2010年12月中间伏异朔		%		%
ETFS小麦上場投資信託	2019年12月中間決算期	6, 315	(100)	6, 315	(100)
[2][7][次上物权具信託	2018年12月中間決算期	10, 972	(100)	10, 972	(100)
	2010年12月午间仅昇朔	百万円	%	百万円	%
ETFSとうもろこし上場投資信託	2019年12月中間決算期	2, 815	(100)	2, 815	(100)
上1100 プログロレ上勿以貝口印	2018年12月中間決算期	5, 848	(100)	5, 848	(100)
	2010年12月刊明八开灣	百万円	%	百万円	%
ETFS大豆上場投資信託	2019年12月中間決算期	962	(100)	962	(100)
LIIO八立上勿IX貝旧癿	2018年12月中間決算期	2, 307	(100)	2, 307	(100)
	2010年14月平則八昇別	2, 307	(100)	2, 307	(100)

- (注1) 平成26年7月1日より、連動対象指標をDJ-UBSCI提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名を変更しました。
- (注2) 主要投資資産は、令和元年8月24日午前零時 (ロンドン時間2019年8月23日午後4時) 現在のものとしてブルームバーグに よって表示される為替レート (スポット・レート) (1米ドル=105.39円、1ポンド=129.306円) に基づいて円換算して います。(以下同じ)

# (2)設定・償還実績

(2) 放足・順爆夫順		前営業期間末	設定口数	償還口数	当営業期間末
		発行済口数			発行済口数
			(@)	(@)	
		(1)	(②)	(③)	(①+②-③)
ETFS総合上場投資信託	2019年12月中間決算期	千口 38, 421	7, 833		
(注1)					
	2018年12月中間決算期	43, 430 千口	12, 368 千口		38, 421 千口
ETFSエネルギー上場投資信	2019年12月中間決算期 2019年12月中間決算期	25, 674	32, 739		
託(注1)	2018年12月中間決算期	23, 222	25, 176		
	2010年12月中间次异期	<b>千</b> 口			
ETFS産業用金属上場投資信	2019年12月中間決算期	24, 452	40, 455		
託(注1)	2018年12月中間決算期	12, 592	29, 545		
	2010年12万中间八异州	千口	<b>千</b> 口		千口
ETFS農産物上場投資信託	   2019年12月中間決算期	66, 492	51, 577		
(注1)	2018年12月中間決算期	58, 057	37, 868		
	2010年12月刊明代并列	千口	千口		千口
ETFS穀物上場投資信託	   2019年12月中間決算期	6,740			
(注1)	2018年12月中間決算期	6, 536	1, 307		
	2010年12月刊明代并列		千口		
ETFS天然ガス上場投資信託	   2019年12月中間決算期	1, 358, 477			·
1113人派ルハ上勿以負旧配	2018年12月中間決算期	1, 572, 719			
	2010年12月 日前(大野州	千口	千口		千口
ETFSWTI原油上場投資信託	2019年12月中間決算期 2019年12月中間決算期	57, 484	129, 509		
5113  11  水阳上勿汉貝旧配	2018年12月中間決算期	81, 244	40, 893		
	2010   1271   HJDC <del>JP</del> 791	千口	千口		千口
ETFSガソリン上場投資信託	   2019年12月中間決算期	221	441		
四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	2018年12月中間決算期	188	300	266	221
	2010   1271   HJDC 54799	千口	千口		千口
ETFSアルミニウム上場投資	2019年12月中間決算期	36, 108	57, 087		
信託	   2018年12月中間決算期	40, 973	15, 760	20, 625	36, 108
		千口	千口		千口
ETFS銅上場投資信託	2019年12月中間決算期	7, 914	13, 843	14, 729	7, 028
	2018年12月中間決算期	8, 530	8, 120	8, 736	7, 914
		千口	千口	千口	千口
ETFSニッケル上場投資信託	2019年12月中間決算期	23, 918	26, 097	7, 461	42, 554
	2018年12月中間決算期	9, 958	22, 194	8, 234	23, 918
		千口	千口	千口	千口
ETFS小麦上場投資信託	2019年12月中間決算期	162, 173	52, 998	123, 547	91, 624
	2018年12月中間決算期	158, 778	96, 031		
		千口	千口		千口
ETFSとうもろこし上場投資 信託	2019年12月中間決算期	67, 929	22, 872	61, 117	29, 684
	2018年12月中間決算期	46, 816	45, 603		
		千口	千口		千口
ETFS大豆上場投資信託	2019年12月中間決算期	1, 215			
	2018年12月中間決算期	715	1, 199	698	1, 215

<sup>(</sup>注1) 平成26年7月1日より、連動対象指標をDJ-UBSCI提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名を変更しました。

(注2) 上記の設定・償還実績については、営業期末時点の未決済上場投信を含んでいません。

# (3)基準価額

(3) 基準個領	T				売買単位当たり基準価額
		総資産	負債 <sup>(注)</sup>	資産	((③/当営業期間末
		松貝/生	負債 一	貝庄	
				<b>→ → □</b>	発行済口数)×売買単位)
ETFS総合上場投資信 託	a a a de la companya	百万円	百万円	百万円	円
(注1)	2019年12月中間決算期 2018年12月中間決算期	21, 667 35, 979	-	21, 667 35, 979	
	2018年12月中间伏异期	35, 979 百万円		35,979 百万円	9, 304
ETFSエネルギー上場	2019年12月中間決算期	5, 488	日 <i>万</i> 11	5, 488	
投資信託(注1)	2018年12月中間決算期	11, 786	_	11, 786	
	======================================	百万円	百万円	百万円	円
ETFS産業用金属上場 投資信託(注1)	2019年12月中間決算期	19, 336		19, 336	11,790
仅其信託(任1)	2018年12月中間決算期	32, 703		32, 703	13, 373
		百万円	百万円	百万円	円
ETFS農産物上場投資 信託(注1)	2019年12月中間決算期	21, 783	-	21, 783	4, 390
	2018年12月中間決算期	30, 599	_	30, 599	4, 601
pmpottul/		百万円	百万円	百万円	円
ETFS穀物上場投資信 託	2019年12月中間決算期	2, 279	_	2, 279	33, 445
(注1)	2018年12月中間決算期	2, 243	_	2, 243	33, 276
		百万円	百万円	百万円	円
ETFS天然ガス上場投	2019年12月中間決算期	4, 224	-	4, 224	271
資信託	2018年12月中間決算期	4, 681	_	4, 681	344
		百万円		百万円	円
ETFSWTI原油上場投	2019年12月中間決算期	50, 560		50, 560	
資信託	2018年12月中間決算期	64, 126		64, 126	
	2010   1271   HJDC \$\$\frac{2}{2}\frac{2}{2}\frac{1}{2}\	百万円	百万円	百万円	
ETFSガソリン上場投	2019年12月中間決算期	373		373	
資信託	2018年12月中間決算期	689	_	689	31, 079
	2010年12月中间仅异规	百万円		百万円	円
ETFSアルミニウム上	0010年10日中間沙笠田				29, 377
場投資信託	2019年12月中間決算期	4, 471	_	4, 471	
	2018年12月中間決算期	12, 824	-	12, 824	
	and the second s	百万円	百万円	百万円	円
ETFS銅上場投資信託	2019年12月中間決算期	18, 574	_	18, 574	
	2018年12月中間決算期	29, 927	-	29, 927	
ETFSニッケル上場投	2019年12月中間決算期	百万円 54,804	百万円	百万円 54,804	
資信託	2018年12月中間決算期	36, 412	_	36, 412	
		百万円	百万円	百万円	円
ETFS小麦上場投資信 託	2019年12月中間決算期	6, 315	_	6, 315	6, 892
пL	2018年12月中間決算期	10, 972	-	10, 972	6, 766
		百万円		百万円	
ETFSとうもろこし上	2019年12月中間決算期	2, 815		2, 815	
場投資信託	2018年12月中間決算期	5, 848		5, 848	
	<del></del> /3	百万円	百万円	百万円	
ETFS大豆上場投資信	2019年12月中間決算期	962	日 <i>ル</i> ロ	962	18, 008
託	2018年12月中間決算期	2, 307	_	2, 307	
	2010年12月11时(人并为)	I UDCCI担併のまのかと	ブルールバーが担用	2, 507	10, 910

(注1) 平成26年7月1日より、連動対象指標をDJ-UBSCI提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名を変更

しました。

- (注2) 売買単位は、総合商品指数、エネルギー商品指数、産業用金属商品指数、農産物商品指数、原油、ガソリン、銅、ニッケル、及び大豆については10口、穀物商品指数、天然ガス、アルミニウム、小麦及びとうもろこしについては100口となります。
- (注3) 商品上場投資信託1単位当たりの資産は、商品上場投資信託1単位当たりの基準価額に基づいたものとなっています。商品上場投資信託1単位当たりの基準価額は、相応する商品上場投資信託1単位当たりの商品契約の価格に相当するものとなります。各々の商品上場投資信託の裏付けとなっている商品契約の総価値は、相応する商品上場投資信託の残高と等しくなります。このために、純資産額は零となり、総資産額は、商品上場投資信託の裏付けとなる商品契約の総額と等しくなります。

# [参考] 外国投資法人の財政状態

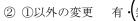
	総資産額	総負債額	投資主持分額
	百万円	百万円	百万円
2019年12月中間決算期	365, 966	368, 629	-2, 663
2018年12月中間決算期	417, 862	418, 192	-329

(注1) 商品上場投資信託は、期限の定めのない、請求権の限定されている発行体による債務です。全出資口は、親会社 であるイーティーエフ・セキュリティーズ・リミテッドにより保有されています。投資主持分額は、総資産額か ら総負債額を差し引いたものです。

# 2. 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有・





ご参考: 会計基準等の改正

(a) 2019年1月1日に発効した基準、修正及び解釈指針:

以下の新規及び改訂後の基準ならびに解釈指針が当年度に適用されましたが、当財務諸表への影響はないと判断しております。

- ・国際財務報告基準(「IFRS」)第16号「リース」
- ・IFRS第9号「金融商品」
- ・IAS第28号「関連会社及び共同支配企業に対する投資-連結の例外の適用」
- ・IAS第19号「従業員給付」



Registered No: 90959

Unaudited Interim Financial Report for the Six Months to 30 June 2019

# Contents



	=,
Directors' Report	1-3
Condensed Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income	4
Condensed Statement of Financial Position	5
Condensed Statement of Cash Flows	6
Condensed Statement of Changes in Equity	7
Notes to the Condensed Interim Financial Statements	8-14

# Directors' Report



The directors of ETFS Commodity Securities Limited ("CSL" or the "Company") submit herewith the unaudited interim financial report and interim financial statements of the Company for the period ended 30 June 2019.

### **Directors**

The names and particulars of the directors of the Company during or since the end of the financial period are:

Gregory Barton (resigned 15 March 2019) Hilary Jones Steven Ross Peter Ziemba

### **Directors' Interests**

No director has an interest in the Ordinary Shares of the Company as at the date of this report.

## **Principal Activities**

During the period there were no significant changes in the nature of the Company's activities.

# **Review of Operations**

As at 30 June 2019 the Company had the following number of classes, in aggregate, of Commodity Securities in issue and admitted to trading on the following exchanges:

	London	_	5	NYSE-	Tokyo
	Stock	Borsa Italiana	Deutsche Börse	Euronext Paris	Stock
	Exchange	Italiana	Dorse	Paris	Exchange
Classic & Longer Dated					
Commodity Securities	55	34	41	9	14
Short & Leveraged					
Commodity Securities	86	86	27	4	-
Total Commodity Securities	141	120	68	13	14

As at 30 June 2019, the fair value of assets under management amounted to USD 3,161.7 million (31 December 2018: USD 3,092.0 million). The Company recognises its financial assets (Commodity Contracts) and financial liabilities (Commodity Securities) at fair value in the Condensed Statement of Financial Position.

During the period, the Company generated income from creation and redemption fees, management fees and licence allowance as follows:

	30 June 2019 USD	30 June 2018 USD
Creation and Redemption Fees Management Fees and Licence Allowance	311,928 9,915,500	340,644 11,303,519
Total Fee Income	10,227,428	11,644,163

Under the terms of the service agreement with ETFS Management Company (Jersey) Limited ("ManJer"), the Company accrued expenses equal to the management fees and licence allowance and creation and redemption fees, which, after taking into account other operating income and expenses, resulted in an operating result for the period of USD Nil (30 June 2018: USD Nil).

Directors' Report (Continued)



### **Review of Operations (continued)**

The gain or loss on Commodity Securities and Commodity Contracts is recognised in the Condensed Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income in line with the Company's accounting policies.

The Company has entered into contractual obligations to issue and redeem Commodity Securities at set prices on each trading day. These prices are based on an agreed formula published in the Prospectus, and are equal to the published net asset value ("NAV") of each class of Commodity Security.

IFRS 13 requires the Company to identify the principal market and to utilise the available market price within that principal market. The directors consider that the stock exchanges where the Commodity Securities are listed to be the principal market and as a result the fair value of the Commodity Securities is the onexchange price as quoted on those stock exchanges demonstrating active trading. As a result of the difference in valuation methodology between Commodity Contracts and Commodity Securities there is a mismatch between the accounting values, and the results of the Company reflect a gain or loss on the difference between the agreed formula price of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities. This gain or loss would be reversed on a subsequent redemption of the Commodity Securities and cancellation of the corresponding Commodity Contracts. This is presented in more detail in note 6 to these interim financial statements.

### **Future Developments**

United Kingdom's ("UK's") withdrawal from the European Union ("EU")

The process for the UK's withdrawal from the EU is still ongoing. The UK's future relationship with the EU is still uncertain and the renegotiations of treaties and agreements, together with legislation changes, have yet to be completed.

The Company is domiciled in Jersey, outside of the EU, and the Commodity Securities are distributed in the EU under the EU Prospectus Directive which requires their offering to the public to be approved by an EU Member State regulator. To date, the Company has chosen the UK Financial Conduct Authority ("FCA") as its Member State regulator for these purposes. Request is then made to the FCA, as the chosen Member State regulator, for the passporting of the offering across the EU, once again, under the EU Prospectus Directive.

It is currently expected that, if necessary, the Company would select an alternate EU Member State regulator through which to seek approval and request passporting for its offering. As the Commodity Securities already comply with the European wide requirements of the EU Prospectus Directive, this is not expected to cause any disruption or alteration to the terms or nature of the Commodity Securities.

The Commodity Securities continue to comply with all applicable laws and regulations. Continued assessment of the impact will be required throughout the withdrawal process.

The board of directors (the "Board") are not aware of any other developments that might have a significant effect on the operations of the Company in subsequent financial periods not already disclosed in this report or the attached interim financial statements.

# **Directors' Remuneration**

No director has a service contract with the Company. The directors of the Company who were employees within the ETF Securities Limited group or are employees within the WisdomTree group do not receive separate remuneration in their capacity as directors of the Company. R&H Fund Services (Jersey) Limited ("R&H" or the "Administrator") receives a fee in respect of the directors of the Company who are employees of R&H.

Directors' Report (Continued)



### **Directors' Remuneration (continued)**

The directors' fees which have been paid by ManJer on behalf of the Company for the period:

	30 June 2019	30 June 2018
	GBP	GBP
Crogory Porton	Nil	Nil
Gregory Barton		
Christopher Foulds	Nil	1,750
Hilary Jones	4,000	Nil
Steven Ross	4,000	4,000
Peter Ziemba	Nil	Nil

# **Going Concern**

The nature of the Company's business dictates that the outstanding Commodity Securities may be redeemed at any time by the holder and in certain circumstances may be redeemed by the Company. As the redemption of Commodity Securities will coincide with the cancellation of an equal amount of Commodity Contracts, no net liquidity risk is considered to arise. All other expenses of the Company are met by ManJer; therefore the directors consider the Company to be a going concern for the foreseeable future and have prepared the interim financial statements on this basis.

### **Directors Statement**

With regard to Regulation 2004/109/EC of the European Union (the "EU Transparency Directive"), the directors confirm that to the best of their knowledge that:

- the interim financial statements for the period ended 30 June 2019 give a true and fair view of the assets, liabilities, financial position and profit or loss of the Company as required by law and in accordance with International Financial Reporting Standards as issued by the International Accounting Standards Board; and
- the Directors' Report gives a fair view of the development of the Company's business, financial position and the important events that have occurred during the period and their impact on these interim financial statements.

On behalf of the directors

**Hilary Jones** 

Director Jersey 30 August 2019



	Period ended 30 June		
	Notes	2019 Unaudited USD	2018 Unaudited USD
Revenue	2	10,227,428	11,644,163
Expenses	2	(10,227,428)	(11,644,163)
Operating Result	_	<u> </u>	
Net Gain Arising on Contractual and Fair Value of Commodity Contracts	4	313,981,462	132,572,960
Net Loss Arising on Fair Value of Commodity Securities	5	(310,116,255)	(159,480,696)
Result and Total Comprehensive Income for the Period	_	3,865,207	(26,907,736)
<sup>1</sup> Adjustment from Market Value to Contractual Value (as set out in the Prospectus) of Commodity Securities	6	(3,865,207)	26,907,736
Adjusted Result and Total Comprehensive Income for the Period	_	<u> </u>	

The directors consider the Company's activities as continuing.

The notes on pages 8 to 14 form part of these condensed interim financial statements

- 4 -

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup> An explanation of the non-statutory adjustment is set out on pages 11 and 12 This represents the movement in the difference between the Contractual Value of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities.



		As at			
	N. A	30 June 2019 Unaudited	31 December 2018 Audited		
	Notes	USD	USD		
Current Assets					
Trade and Other Receivables		2,290,915	3,286,424		
Commodity Contracts Amounts Receivable on Commodity Securities	4	3,161,702,112	3,091,983,052		
Awaiting Settlement Amounts Receivable on Commodity Contracts	5	250,931,681	13,874,417		
Awaiting Settlement	4	57,568,165	11,959,380		
Total Assets	_	3,472,492,873	3,121,103,273		
Current Liabilities					
Commodity Securities Amounts Payable on Commodity Contracts	5	3,186,970,467	3,121,116,614		
Awaiting Settlement Amounts Payable on Commodity Securities	4	250,931,681	13,874,417		
Awaiting Settlement	5	57,568,165	11,959,380		
Trade and Other Payables		2,290,913	3,286,422		
Total Liabilities	_	3,497,761,226	3,150,236,833		
Equity					
Stated Capital		2	2		
Revaluation Reserve		(25,268,355)	(29,133,562)		
Total Equity	_	(25,268,353)	(29,133,560)		
Total Equity and Liabilities	<u> </u>	3,472,492,873	3,121,103,273		

The condensed interim financial statements on pages 4 to 14 were approved and authorised for issue by the board of directors and signed on its behalf on 30 August 2019.

Hilary Jones Director



	Period ended 30 June		
	2019	2018	
	Unaudited USD	Unaudited USD	
Operating Result for the Period	-	-	
Changes in Operating Assets and Liabilities			
Decrease/(Increase) in Receivables	995,509	(248,038)	
(Decrease)/Increase in Payables	(995,509)	248,038	
Cash Generated from Operating Activities	-	-	
Net Increase in Cash and Cash Equivalents	<u> </u>	-	
Cash and Cash Equivalents at the Beginning of the Period	-	-	
Net Increase in Cash and Cash Equivalents	-	-	
Cash and Cash Equivalents at the End of the Period	<u> </u>	-	

Commodity Securities are issued through a receipt of cash directly with the Commodity Contract Counterparties or redeemed by the transfer of cash directly by the Commodity Contract Counterparties. Cash flows in respect of the issue and redemption of Commodity Securities and the creation and cancellation of Commodity Contracts have been netted off in the Condensed Statement of Cash Flows.

# Condensed Statement of Changes in Equity



	Notes	Stated Capital USD	Retained Earnings USD	Revaluation Reserve <sup>2</sup> USD	Total Equity USD	Adjusted Total Equity USD
Audited Opening Balance at 1 January 2018		2	-	23,933,244	23,933,246	2
Result and Total Comprehensive Income for the Period Transfer to Revaluation Reserve  3 Adjustment from Market Value to Contractual Value		- -	(26,907,736) 26,907,736	(26,907,736)	(26,907,736)	(26,907,736)
(as set out in the Prospectus) of Commodity Securities		-	-	-	-	26,907,736
Unaudited Balance at 30 June 2018		2		(2,974,492)	(2,974,490)	2
Unaudited Opening Balance at 1 July 2018		2	-	(2,974,492)	(2,974,490)	2
Result and Total Comprehensive Income for the Period Transfer to Revaluation Reserve  3 Adjustment from Market Value to Contractual Value		-	(26,159,070) 26,159,070	- (26,159,070)	(26,159,070)	(26,159,070)
(as set out in the Prospectus) of Commodity Securities		-	-	-	-	26,159,070
Audited Balance at 31 December 2018	_	2		(29,133,562)	(29,133,560)	2
Audited Opening Balance at 1 January 2019		2	-	(29,133,562)	(29,133,560)	2
Result and Total Comprehensive Income for the Period Transfer to Revaluation Reserve  3 Adjustment from Market Value to Contractual Value	6	-	3,865,207 (3,865,207)	- 3,865,207	3,865,207 -	3,865,207 -
(as set out in the Prospectus) of Commodity Securities	6	-	-	-	-	(3685,207)
Unaudited Balance at 30 June 2019	_	2		(25,268,355)	(25,268,353)	2

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> This represents the difference between the Contractual Value of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities.

 $<sup>^{\</sup>mbox{\tiny 3}}$  An explanation of the non-statutory adjustment is set out on pages 11 and 12.



# 1. Accounting Policies

The main accounting policies of the Company are described below.

### **Basis of Preparation**

The interim financial statements for the six months ended 30 June 2019 have been prepared in accordance with IAS 34 "Interim Financial Reporting" as issued by the International Accounting Standards Board ("IASB") and interpretations issued by the International Financial Reporting Interpretations Committee of the IASB. The interim financial statements have been prepared under the historical cost convention, as modified by the revaluation of financial assets and financial liabilities held at fair value through profit or loss.

The interim financial statements do not include all the information and disclosures required in the annual financial statements and should be read in conjunction with the Company's annual financial statements for the year ended 31 December 2018. Except as described below under *Changes in Accounting Standards* the accounting policies adopted are consistent with those of the annual financial statements for the year ended 31 December 2018. The changes in accounting policies are also expected to be reflected in the financial statements for the year ended 31 December 2019.

The presentation of interim financial statements in conformity with International Financial Reporting Standards ("IFRSs") requires the use of certain critical accounting estimates. It also requires management to exercise its judgement in the process of applying the Company's accounting policies.

The Company makes estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities. Estimates are continually evaluated and based on historical experience and other factors, including expectations of future events that are believed to be reasonable under the circumstances. The only key accounting judgement required to prepare these interim financial statements is in respect of the valuation of Commodity Contracts and Commodity Securities held at fair value through profit or loss as disclosed in notes 4, 5 and 6. Actual results could vary from these estimates.

This half yearly report has not been audited or reviewed by the Company's auditors.

# **Changes in Accounting Standards**

On 1 January 2019 the Company adopted IFRS 16, IFRS 9, IAS 28, IAS 19 and annual improvements and have assessed that the adoption of these revised and amended accounting standards has not resulted in any changes to the accounting policies and disclosures within these financial statements.

### 2. Operating Result

Operating result for the period comprised:

	Period ended 30 June	
	2019 Unaudited USD	2018 Unaudited USD
Management Fees	9,093,433	10,361,493
Licence Allowance	822,067	942,026
Creation and Redemption Fees	311,928	340,644
Total Revenue	10,227,428	11,644,163
ManJer Fees	(10,227,428)	(11,644,163)
Total Operating Expenses	(10,227,428)	(11,644,163)
Operating Result		-



# 3. Segmental Reporting

The Company reports information on its operations for each of the Company's business segments only, as the Company only has one geographic segment which is Europe. In addition the Company has no single major customer from which greater than 10% of revenue is generated. The directors believe that the Company has two operating segments; Classic & Longer Dated and Short & Leveraged. The Company earns revenues from each of these sources.

For the period ended 30 June 2019	Classic & Longer Dated	Short & Leveraged	Central	Total
Unaudited	USD	USD	USD	USD
Management Fees	7,019,083	2,074,350	-	9,093,433
Licence Allowance Creation and Redemption Fees	716,233 156,605	105,834 155,323	-	822,067 311,928
Total Revenue	7,891,921	2,335,507		10,227,428
Total Operating Expenses	(7,891,921)	(2,335,507)		(10,227,428)
Segmental Result				
For the period ended	Classic &	Short &		
30 June 2018	Longer Dated	Leveraged	Central	Total
Unaudited	USD	USD	USD	USD
Management Fees	8,102,215	2,259,278	-	10,361,493
Licence Allowance	826,757	115,269	-	942,026
Creation and Redemption Fees	172,667	167,977	-	340,644
Total Revenue	9,101,639	2,542,524		11,644,163
Total Operating Expenses	9,101,639	2,542,524		11,644,163
Segmental Result				

Additional information relating to the assets and liabilities associated with these securities is disclosed in notes 4, 5 and 6.

# 4. Commodity Contracts

Change in Fair Value	Period ended 30 June	
	2019 Unaudited USD	2018 Unaudited USD
Classic & Longer Dated Commodity Contracts	280,492,939	123,100,920
Short & Leveraged Commodity Contracts	33,488,523	9,472,040
	313,981,462	132,572,960

- 9 - www.etfs.wisdomtree.eu



# 4. Commodity Contracts (continued)

Fair Value of Commodity Contracts	As at		
	30 June 2019	31 December 2018	
	Unaudited	Audited	
	USD	USD	
Classic & Longer Dated Commodity Contracts	2,765,376,385	2,735,862,976	
Short & Leveraged Commodity Contracts	396,325,727	356,120,076	
<b>Total Commodity Contracts</b>	3,161,702,112	3,091,983,052	

As at 30 June 2019, there were certain Commodity Contracts awaiting settlement in respect of the creation or redemption of Commodity Securities with transaction dates before the period end and settlement dates in the following period:

- The amount payable on Commodity Contracts as a result of unsettled creations of Commodity Securities is USD 250,931,681 (31 December 2018: USD 13,874,417).
- The amount receivable on Commodity Contracts as a result of unsettled redemptions of Commodity Securities is USD 57,568,165 (31 December 2018: USD 11,959,380).

# 5. Commodity Securities

Change in Fair Value	Period ended 30 June		
	2019	2018	
	Unaudited	Unaudited	
	USD	USD	
Classic & Longer Dated Commodity Contracts	(277,148,540)	(144,802,055)	
Short & Leveraged Commodity Contracts	(32,967,715)	(14,678,641)	
	(310,116,255)	(159,480,696)	
	(310,110,233)	(133,400,030)	
Fair Value of Commodity Securities	As	at	
Fair Value of Commodity Securities	As 30 June 2019	at 31 December 2018	
Fair Value of Commodity Securities			
Fair Value of Commodity Securities	30 June 2019	31 December 2018	
	30 June 2019 Unaudited USD	31 December 2018 Audited USD	
Fair Value of Commodity Securities  Classic & Longer Dated Commodity Contracts Short & Leveraged Commodity Contracts	30 June 2019 Unaudited	31 December 2018 Audited	
Classic & Longer Dated Commodity Contracts	30 June 2019 Unaudited USD 2,787,661,524	31 December 2018 Audited USD 2,761,492,515	

As at 30 June 2019, there were certain Commodity Securities awaiting settlement in respect of creations or redemptions with trade dates before the period end and settlement dates in the following period:

- The amount payable as a result of unsettled redemptions of Commodity Securities is USD 57,568,165 (31 December 2018: USD 11,959,380).
- The amount receivable as a result of unsettled creations of Commodity Securities is USD 250,931,681 (31 December 2018: USD 13,874,417).

- 10 - www.etfs.wisdomtree.eu



# 6. Adjustment from Market Value to Contractual Value of Commodity Securities

The Commodity Contracts are priced by reference to the value of the commodity indices calculated and published by Bloomberg L.P. or Bloomberg Finance L.P. (together "Bloomberg") and a multiplier calculated by the Company and agreed with the Commodity Contract Counterparties. The multiplier takes into account the daily accrual of the management fee, licence allowance and swap spread as well as the incremental capital enhancement component of the Commodity Security, and is the same across all Commodity Securities of the same type (i.e. all Classic Commodity Securities use the same multiplier). This price is calculated based on the formula set out in the Prospectus, and is referred to as the 'Contractual Value'.

The Company measures the Commodity Securities at their market value rather than their Contractual Value (as described in the Prospectus) because IFRS 13 requires the Company to identify the principal market and to utilise the available market price within that principal market. The directors consider that the stock exchanges where the Commodity Securities are listed to be the principal market and as a result the fair value of the Commodity Securities is the on-exchange price as quoted on those stock exchanges demonstrating active trading.

Consequently a difference arises between the value of Commodity Contracts (at Contractual Value) and Commodity Securities (at market value) presented in the Statement of Financial Position. This difference is reversed on a subsequent redemption of the Commodity Securities and cancellation of the corresponding Commodity Contracts.

Whilst the Commodity Securities are quoted on the open market, the Company's liability relates to its contractual obligations to issue and redeem Commodity Securities at set prices on each trading day and the prices are equal to the published NAVs of each class of Commodity Security. The actual contractual issue and redemption of Commodity Securities occur at a price that corresponds to gains or losses on the Commodity Contracts and as a result the Company has no net exposure to gains or losses on the Commodity Securities and Commodity Contracts.

The contractual redemption values and movements in unrealised gains/losses during the period/year based on the contractual settlement values are:

Change in Contractual Value	Period ended 30 June	
	2019	2018
	Unaudited	Unaudited
	USD	USD
Classic & Longer Dated Commodity Contracts	(280,492,939)	(123,100,920)
Short & Leveraged Commodity Contracts	(33,488,523)	(9,472,040)
Short & Leveraged Commodity Contracts	(33,400,323)	(9,472,040)
	(313,981,462)	(132,572,960)
Contractual Value of Commodity Securities	As	at
Contractual Value of Commodity Securities	As 30 June 2019	at 31 December 2018
Contractual Value of Commodity Securities		
Contractual Value of Commodity Securities	30 June 2019	31 December 2018
	30 June 2019 Unaudited USD	31 December 2018 Audited USD
Classic & Longer Dated Commodity Contracts	30 June 2019 Unaudited USD 2,765,376,385	31 December 2018 Audited USD 2,735,862,976
	30 June 2019 Unaudited USD	31 December 2018 Audited USD
Classic & Longer Dated Commodity Contracts	30 June 2019 Unaudited USD 2,765,376,385	31 December 2018 Audited USD 2,735,862,976

Through the mis-matched accounting values, the results of the Company reflect a gain or loss which represents the movement in the cumulative difference between the agreed Contractual Value (based on the formula set out in the prospectus) of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities. The results of the Company are adjusted through the presentation of a non-statutory movement entitled 'Adjustment from Market Value to Contractual Value (as set out in the Prospectus) of Commodity Securities'.

- 11 - www.etfs.wisdomtree.eu



# 6. Adjustment from Market Value to Contractual Value of Commodity Securities (continued)

The mismatched accounting values are as shown below and represent the non-statutory adjustment presented in the Condensed Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income:

	Period ended 30 June	
<u>-</u>	2019 Unaudited USD	2018 Unaudited USD
Net Gain Arising on Contractual and Fair Value of		
Commodity Contracts	313,981,462	132,572,960
Net(Loss Arising on Fair Value of Commodity Securities	(310,116,255)	(159,480,696)
- -	3,865,207	(26,907,736)

The gain or loss on the difference between the Contractual Value of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities would be reversed on a subsequent redemption of the Commodity Securities and cancellation of the corresponding Commodity Contracts. This gain or loss is transferred to a Revaluation Reserve which is non-distributable and a reconciliation of the movements throughout the period/year is detailed below.

	2019 Unaudited USD	2018 Audited USD
Balance brought forward at 1 January	(29,133,562)	23,933,244
Adjustment from Market Value to Contractual Value (as set out in the Prospectus) of Commodity Securities: Period 1 January to 30 June Period 1 July to 31 December	3,865,207 	(26,907,736) (26,159,070) (53,066,806)
Closing balance at 30 June / 31 December	(25,268,355)	(29,133,562)

# 7. Fair Value Hierarchy

The fair value hierarchy levels are defined as follows:

- Level 1 Fair value based on quoted prices in active markets for identical assets.
- Level 2 Fair values based on valuation techniques using observable inputs other than quoted prices within level 1.
- Level 3 Fair values based on valuation techniques using inputs that are not based on observable market data.

Categorisation within the hierarchy is determined on the basis of the lowest level input that is significant to the fair value measurement of each relevant asset/liability.

The Company's rights in respect of Commodity Contracts relate to its contractual obligations to issue and redeem Commodity Securities at set prices on each trading day. These prices are based on an agreed formula (set out in the Prospectus), and are equal to the published NAV's of each class of Commodity Security. Therefore, Commodity Contracts are classified as level 2 financial assets, as the value is calculated using third party pricing sources supported by observable, verifiable inputs.

- 12 - www.etfs.wisdomtree.eu





# 7. Fair Value Hierarchy (continued)

The Company measures the Commodity Securities at their market value which is deemed to be the prices quoted on stock exchanges or other markets where the Commodity Securities are listed or traded. The Commodity Securities are priced using the closing mid-market price on the Statement of Financial Position date. Therefore Commodity Securities are classified as level 1 financial liabilities.

The categorisation of the Company's assets and (liabilities) are as shown below:

	Period ended 30 June 2019 Unaudited USD	Year ended 31 December 2018 Audited USD
Level 1 Commodity Securities	(3,186,970,467)	(3,121,166,614)
Level 2 Commodity Contracts	3,161,702,112	3,091,983,052

The Commodity Securities and the Commodity Contracts are recognised at fair value through profit or loss upon initial recognition in line with the Company's accounting policy. There are no assets or liabilities classified in level 3. There were no reclassifications during the period.

# 8. Related Party Disclosures

Entities and individuals which have a significant influence over the Company, either through ownership or by virtue of being a director of the Company, are related parties.

Fees charged by ManJer during the period:

	Period ended 30 June	
	2019	2018
	Unaudited	Unaudited
<u>-</u>	USD	USD
ManJer Fees	10,227,428	11,644,163
The following balances were due to ManJer at period end:		
	As at	
	30 June 2019	31 December 2018
	Unaudited	Audited
<u> </u>	USD	USD
ManJer Fees Payable	2,290,913	3,286,424

At 30 June 2019, USD 2 is receivable from ManJer (31 December 2018: USD 2).

As disclosed in the Directors' Report, ManJer paid directors' fees in respect of the Company of GBP 8,000 (30 June 2018: GBP 5,750).

Hilary Jones and Steven Ross are directors of R&H Fund Services (Jersey) Limited ("R&H"), the administrator. During the period, R&H charged ManJer administration fees in respect of the Company of GBP 166,500 (30 June 2018: GBP 156,000), of which GBP 83,250 (30 June 2018: GBP 83,250) was outstanding at the period end.

- 13 - www.etfs.wisdomtree.eu

Notes to the Condensed Interim Financial Statements (Continued)



# 9. Events Occurring After the Reporting Period

There have been no significant events since the reporting period that require disclosure.

- 14 - www.etfs.wisdomtree.eu

# The intelligent alternative.